

## 三菱自動車、日産の次期『リーフ』をベースとした電気自動車を 2026年後半に北米市場へ投入

三菱自動車工業株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長兼最高経営責任者：加藤 隆雄、以下「三菱自動車」）は、日産自動車株式会社（本社：神奈川県横浜市西区、社長：イヴァン エスピノーサ、以下「日産」）の次期『リーフ』をベースとした電気自動車の OEM 供給を受け、2026 年後半に北米市場へ投入します。

本モデルは、三菱自動車が昨年発表した米国での 2030 年に向けた商品計画に含まれており、オーストラリアやその他の市場への投入も含め、さらなる協業の機会を検討しています。

一方、三菱自動車は、同社が得意とする PHEV 技術を日産に提供する予定で、2026 年に日産の北米市場向けモデルとして OEM 供給する計画です。

三菱自動車は引き続き日産との協業拡大を検討しており、両社の協業により電動車ラインアップを強化し、カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みを加速していきます。

以 上